

## 乗鞍岳 山スキー

2016年5月15日(日)

メンバー:池田T(リーダー・記録)、ヤマメ、ふじ、佐藤Y

今シーズンの山スキーの締めくくりとして乗鞍岳に行った。天気と雪質に恵まれて快適に滑ることが出来た。

春山バスは乗鞍高原の観光センターが始発だが、我々はいつものように三本滝レストハウス前から乗車。今日の始発は4台のバスが出た。

5/20までは位ヶ原山荘が終点。肩の小屋口までの区間は除雪作業中である。



多くの人々でにぎわう位ヶ原山荘前

道路を200m程歩いてから位ヶ原の雪原に入る。ヤマメ、ふじ、池田Tはスキーにシールを張って登り始める。佐藤はショートスキーを背負ってツボ足で登る。雪は締まっているので潜ることはない。



ほとんどがスキーヤー。ボーダーや歩きの人もチラホラいる。左奥のピークが剣ヶ峰。



剣ヶ峰の手前。このあたりは例年並みの積雪がある。



剣ヶ峰のピークにて



山頂から見た権現池

山頂直下から滑る人もいるが、我々は無難に一段下がったコルからドロップイン。出だしの傾斜は急だが斜滑降で行けば問題ない。



ゲレンデ並みに滑り易かった

標高差で300mほど滑り降りた所でヤマメと池田Tはコロナ観測所がある摩利支天に登り返す。ふじと佐藤Yは位ヶ原山荘に向かってゆっくり引き返すことになった。



摩利支天岳から剣ヶ峰を望む

摩利支天から肩の小屋まで一気に滑り、さらに道路脇の肩の小屋口へ。位ヶ原山荘の手前で4人が合流した。

山荘前でのんびりバスを待つ。

滑り納めにふさわしいスキー山行であった。

<タイム> 三本滝レストハウス7:45 = バス = 位ヶ原山荘8:10～8:20 – 肩の小屋口9:20～9:30 – 乗鞍岳山頂11:30～11:45 – コロナ観測所前13:50 – 肩の小屋口14:07～14:14 – 位ヶ原山荘14:33～15:34 = バス = 三本滝16:00

以上